

## 災害対策特別委員会

### 委員一覧（20名）

委員長	一川 保夫（民主）	鈴木 陽悦（民主）	末松 信介（自民）
理事	高橋 千秋（民主）	広田 一（民主）	塚田 一郎（自民）
理事	森 ゆうこ（民主）	藤谷 光信（民主）	山田 俊男（自民）
理事	加治屋 義人（自民）	山根 隆治（民主）	西田 実仁（公明）
理事	神取 忍（自民）	吉川 沙織（民主）	山口 那津男（公明）
	青木 愛（民主）	佐藤 信秋（自民）	仁比 聡平（共産）
	郡司 彰（民主）	佐藤 正久（自民）	（20.1.18 現在）

### （1）審議概観

第169回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

#### 〔国政調査等〕

4月18日、災害対策の基本施策について泉内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から所信を、また、平成20年度防災関係予算について内閣府副大臣から説明を聴取した。

4月23日、災害対策の基本施策について質疑を行い、緊急地震速報及び防災行政無線の運用の現状と活用に向けた今後の見通し、首都直下地震に係る業務継続計画（BCP）の作成状況及び帰宅困難者対策、校舎の耐震診断の一層の促進と耐震化に係る地域間格差是正の必要性、災害時要援護者避難支援プランの内容の妥当性と実効性、改正被災者生活再建支援法の運用状況と半壊世帯への支援拡充の必要性、東南海・南海地震発災時における応急活動の実効性の確保、防災及び減災の観点からの社会資本整備の必要性、原子力発電所における耐震化対策、消防団員及び水防団員の減少・高齢化の現状と対応策、災害派遣医療チーム（DMAT）の運用上の課題、能登半島地震及び新潟県中越沖地震の復旧・復興の現状と課題、国及

び地方公共団体における災害時応急対策マニュアル準備の必要性、都市型水害対策としての土地利用規制と総合治水対策の在り方、災害傷害見舞金の支給の現状と支給額の妥当性、阪神・淡路大震災に係る災害援護資金の償還困難者の救済の必要性、災害援護資金の償還状況等につき国による調査実施の必要性などの諸問題が取り上げられた。

6月11日、大規模な風水害及び地震への対策等について、参考人京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授河田恵昭君、東京大学地震研究所教授島崎邦彦君及び関西学院大学総合政策学部教授室崎益輝君からそれぞれ意見を聴取した後、各参考人に対し質疑を行い、防災への積極的取組を行政に促すための方策、市民レベルの減災活動における課題及び行政による支援の在り方、防災対策におけるメディアの役割、佐渡の高波被害にみる想定外の事態への対処方策、地震リスクに対する市民意識を高めるための具体策、地震リスクの開示に伴う経済的なデメリットとその低減対策、中国四川省における大地震から我が国が学ぶべき課題、利根川における堤防整備事業の防災効果、自助・共助による減災対策と個人情報取扱い、避

難率10%程度という現状を踏まえた避難対策、地球温暖化に伴う海面上昇のハザードマップ・地域防災計画への反映状況、基幹的地震対策としての防災教育及び地域における防災専門家の知見活用の在り方などの諸問題が取り上げられた。

6月20日、平成20年岩手・宮城内陸地震による被害状況及びその対応について、泉防衛担当大臣から報告を聴取した後、質疑を行い、土砂災害の状況とその対応策、河道閉塞（天然ダム）への対応状況、国による被災河川

の一体的な流域管理の必要性、激甚災害の指定の前提となる被災実態の早期把握の必要性、災害査定前に被災自治体が災害復旧への対応を行い得る体制の整備、緊急地震速報の到達状況・効果と今後の課題、住宅・建築物の応急危険度判定の実施状況と判定結果、被災者に対する行政支援の在り方と被災者生活再建支援制度の弾力的な運用、農業用水施設等の早期復旧の必要性などの諸問題が取り上げられた。

## (2) 委員会経過

- 平成20年1月18日（金）（第1回）
- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成20年4月18日（金）（第2回）
- 災害対策の基本施策に関する件について泉内閣府特命担当大臣から所信を聴いた。
- 平成20年度防災関係予算に関する件について木村内閣府副大臣から説明を聴いた。
- 平成20年4月23日（水）（第3回）
- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 緊急地震速報及び防災行政無線の普及活用に関する件、首都直下地震及び東南海・南海地震対策に関する件、学校等公共施設及び原子力発電所の耐震化対策に関する件、災害時要援護者の避難支援対策に関する件、被災者生活再建支援法に関する件、消防団及び水防団の維持充実に関する件、能登半島地震及び新潟県中越沖地震の復旧・復興対策に関する件、都市型水害対策に関する件、阪神・淡路大震災に係る災害援護資金の償還に関する件等について泉内閣府特命担当大臣、木村内閣府副大臣、加藤内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。
- 〔質疑者〕  
吉川沙織君（民主）、広田一君（民主）、佐藤正久君（自民）、佐藤信秋君（自民）、西田実仁君（公明）、仁比聡平君（共産）
- 平成20年6月11日（水）（第4回）
- 参考人の出席をを求めることを決定した。
- 大規模な風水害及び地震への対策等に関する件について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。
- 〔参考人〕  
京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授 河田恵昭君  
東京大学地震研究所教授 島崎邦彦君  
関西学院大学総合政策学部教授 室崎益輝君
- 〔質疑者〕  
鈴木陽悦君（民主）、塚田一郎君（自民）、西田実仁君（公明）、仁比聡平君（共産）
- 平成20年6月20日（金）（第5回）
- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。
- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 平成20年岩手・宮城内陸地震による被害状況及びその対応に関する件について泉内閣府特命担当大臣から報告を聴いた後、同大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。
- 〔質疑者〕  
平野達男君（民主）、佐藤信秋君（自民）、渡辺孝男君（公明）、仁比聡平君（共産）

